

# 自転車活用推進議員連盟 第一回 業界団体意見交換会を開催！

## 関連団体・諸氏が初めて 一堂に会した記念すべき会合

超党派の国会議員が中心となって「自転車活用推進議員連盟」が設立されたのは1999年2月のこと。環境に優しい身近な乗り物である自転車を、我が国の重要な交通手段として認知し、交通体系に組み入れるため、法令整備、規制緩和、予算確保など積極的な活動を展開している団体である。

設立から14年を経た同議連が、去る6月18日(火)、関連の団体、諸氏を集めて意見交換会を行った。議連の旗振りの下、ほぼすべての自転車関連団体が一堂に会するのは初めてである。開会挨拶に立った事務局長の岩城光英氏(自由民主党・参議院議員)は、「本日は多くの皆様にお越しいただき、厚く御礼を申し上げます。改めて自転車を日本の都市交通体系に組み込み、地震などの天災発生時の避難手段としての活用も啓発するなど、いままで以上に自転車の魅力、機能性を発信していこうと考えております。本日、皆様から様々な意見、要望を頂戴し、それを我々が政策として形づくっていきたいと思います」と述べた。

去る4月、自転車活用の在り方について、議連の提言

をまとめることを目的に発足した自転車活用プロジェクトチーム座長の小泉昭男氏(自由民主党・参議院議員)は「自転車を取り巻く環境が随分改善されて参りましたが、走行環境としてはまだ安全面に不安が残ります。すべてのユーザーが安心して自転車に乗れる社会にするために尽力致します」と話した。

さらに、議連会長を務める法務大臣の谷垣禎一氏も登場。「本日は、皆様との意見交換会を大変楽しみにして参りました。最近議連のメンバーもかなり増えて、活力が上がっていると感じております。限られた時間ではありますが、本日はできるだけ皆様の意見をお聞かせください」と話した。

他にも、財団法人JKA、公益社団法人日本トライアスロン連合、公益財団法人日本サイクリング協会、一般財団法人自転車産業振興協会、一般社団法人自転車協会、さらには“自転車ツーキニスト”として知られるTBSプロデューサーの疋田智氏など、多様な団体代表、諸氏が登壇し、挨拶や活動内容の報告、最新の自転車にまつわる情報、事象を報告した。このような関係の団体・諸氏が一堂に会する会合は今後も積極的に続けていくとのことで、自転車を取り巻く環境の向上と、さらなる活用の促進に期待が集まりそうだ。

PP



開会挨拶をした岩城光英氏。自らもトライアスロンを愛好している



小泉昭男氏。自転車に親しむことで約20kgも痩せたことを明かした



谷垣禎一法務大臣と本誌発行人・森井も懇談



議連メンバーの国会議員も多数参加した

### データ

日時：平成25年6月18日(火) 18:30～20:30  
場所：東京都千代田区平河町 都市センターホテル